①ツールをダウンロードして任意のローカルフォルダに解凍する https://github.com/WuSphere/KimaiAutoInput/tree/main/dist

· publish.zip

②「config.json」を修正する

```
・username:KimaiのログインIDを指定してください
・password:Kimaiのパスワードを指定してください
```

- ・ ・proxy:{職員ID}をINESの職員IDに置換してください。{PaperNonPassword}をPaperNonのパスワードに置換してください。
- ・excel_path:勤怠データを管理するエクセルのパスを指定してください

```
"login": {
    "username": "yang.gingwu",
"password": "*******
"proxy": "http://{職員ID}:{PaperNonPassword}@10.130.120.25:8080",
"excel_path": "C:\\DriveH\\GitHub\\KimaiAutoInput\\勤怠データ.xlsx",
"website_url": "https://kimai.wsst.co.jp:31026/ja/timesheet"
```

- ③「勤怠データ -SAMPLE .xlsx」をコピーして、対象年月の勤怠データを入力する
 - ③ -1 対象年月を数値「6桁」で入力する
 - ③-2 日々の作業時間を入力する。以下必須項目は必ず入力してください

 - ・作業開始時間
 - ・作業時間

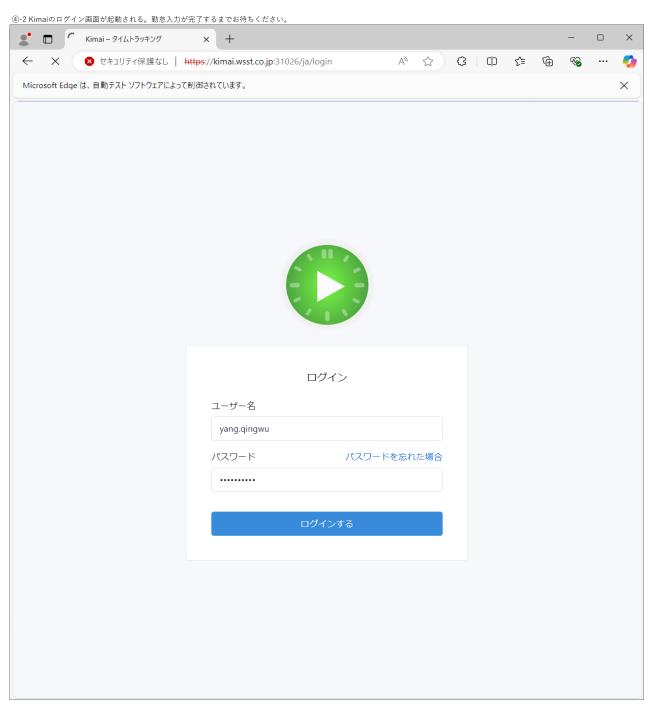
対象月	202508										
作業時間											
日付	曜日	作業開始時刻	作業終了時刻	作業時間	作業内容	備考	確認	プロジェクト	アクティビティ	説明	タグ
21	月	9:00	19:50	9:30	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
22	火	9:00	12:00	3:00	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
23	水	9:00	19:30	9:10	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
24	*	9:00	20:30	10:10	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
25	金	9:00	20:20	10:00	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
26	(土)							INES	特に指定なし		社員
27	(目)							INES	特に指定なし		社員
28	月	9:00	18:40	8:20	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
29	火	9:00	21:10	10:50	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
30	水	9:00	20:30	10:10	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
31	木	9:00	20:10	9:50	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
1	金							INES	特に指定なし		社員
2	(土)							INES	特に指定なし		社員
3	(日)							INES	特に指定なし		社員
4	月	9:00	20:30	10:10	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
5	火	9:00	20:50	10:30	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
6	水	9:00	19:50	9:30	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
7	*	9:00	20:20	10:00	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
8	金	9:00	23:10	12:50	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
9	(土)							INES	特に指定なし		社員
10	(目)							INES	特に指定なし		社員
11	月							INES	特に指定なし		社員
12	火	9:00	22:40	12:20	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
13	水	9:00	21:20	11:00	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員
14	*	9:00	23:00	12:40	【子ども】【標 準化】要件定義			INES	特に指定なし		社員

④「KimaiAutoInput.exe」をダブルクリックする

④-1 コマンドプロンプトが起動される







④-3 勤怠データが全部入力されたことを確認する

